

# 子ども大学こうのすの実践～ジュニアリーダーとの交流～

## 1 実践のねらい

鴻巣市ジュニアリーダーズクラブ「サンクラブ」の中学生・高校生に子ども大学の運営スタッフ・講師補助として協力していただくことで、小学生とジュニアリーダーの異年齢交流を深めると同時に小学生自身のコミュニケーション能力も高める。

## 2 事業計画

月日	講義名【会場】
8 / 17 (木)	講義1「技術者から学ぶエネルギーの今」【富士電機(株)設備技術センター】
8 / 22 (火)	特別課外講座「読売新聞東京本社-取材体験-」 「パナソニックセンター東京理数体験ミュージアムRiSuPia見学」
8 / 24 (木)	講義2「クルマ屋さんを体験しよう!」【関東工業自動車大学校】
9 / 2 (土)	講義3「絵本を楽しくよみあおう!」【あたご公民館】
9 / 24 (日)	講義4「こうのすと人々の生活のむかしを学ぼう」【あたご公民館】
10 / 21 (土)	講義5「からだを動かす楽しさ、チームワークの大切さを感じよう!」【笠原公民館】
11 / 18 (土)	講義6「補強するとたてものはこんなに強くなる」【クレアこうのす】

## 3 事業内容

### (1) ジュニアリーダーによる運営への協力

- ア 講義開始前の協力  
会場設営や受付業務、座席への誘導を行った。
- イ 講義内での協力  
実験や工作での補助や、実技では見本を示しながら一緒に行ったり、助言したりするなど、講師補助として、小学生が安心して受講できる環境を整えていた。  
また、公道などを移動する際には、安全に気をつけながら引率補助を行っていた。
- ウ 講義終了後の協力  
アンケートや名札の回収、片付けを行った。

### (2) 特別課外講座でのレクリエーション担当

特別課外講座時のバスレクを企画・実施した。



一緒に行動し、わからないことは補います



洗車方法を助言します

## 4 成果と課題

### (1) 成果

- ア ジュニアリーダーのしっかりしたサポートにより子供の可能性を引き出した。
- イ 講義6ではジュニアリーダーの中でも小学生に一番近い存在である中学一年生が多数参加し、ペーパーハウスの作成を手伝ってくれたおかげで、全ての小学生が耐震についての知識を高めることができた。
- ウ ジュニアリーダーについて参加者に周知することができた。

### (2) 参加者からの声

- ア 小学生の声  
「ジュニアリーダーの人の対応が優しくてよかったです。ジュニアリーダーの人ののおかげで興味のなかった新聞、理数に興味をもてました。」
- イ 中学生の声  
「小学生との触れ合いを通して自分も学べるので、大人になったときに役立つと思います。」
- ウ 高校生の声  
「ジュニアリーダーとしてのスキルを高めることができた良い活動でした。また、小学生たちの能力や考え方にも驚かされて、小学生たちの事を知る良い機会になりました。」
- エ 保護者の声  
「ジュニアリーダーのサポートが良かったですし、ジュニアリーダーという活動グループがある事を知ることができて良かったです。」

### (3) 課題

- ア 授業や部活動等との兼ね合いから、ジュニアリーダーの参加者を把握するのが講義の直前になってしまい、ジュニアリーダーを活かしきれなかった。
- イ ジュニアリーダーに対して明確な指示を出せなかった場面があり、ジュニアリーダー自身も何をしたらよいかわからず、効率の悪い運営になってしまった部分があった。



史跡めぐり時には歴史クイズを出題します



会場設営の手伝いをします



やさしく丁寧に指導します



みんなで手分けしてペーパーハウスの作り方を教えます